

平成 23 年 度 収 支 予 算

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

- 収支予算の編成に当たって
- 収支予算書

収 支 予 算 の 編 成 に 当 た っ て

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

収入に関しては、会員数の増加や賛助会費の増収を図る。支出に関しては、一般運営費支出の削減を行った。一方、研修事業費支出については、積極的に支出する予算案を作成した。

○ 収入について

1. 「年度会費収入」は、会員数の推移および前期（平成 22 年度）の実績から 21,387,200 円を見積もった。
2. 「賛助会費収入」は、200,000 円を見込んだ。
3. 指導者養成研修会の受講料として 600,000 円を見込んだ。
4. 民間補助金収入としてスポーツ振興くじ助成金の決定額 2,642,000 円を含めた。

以上の結果、当期収入合計は 24,964,200 円となり、前期に比して約 1,770,000 円の収入増となった。

○ 支出について

①事業費

1) 一般運営費支出

- ・「ホームページ作成費支出」「賃借料支出」「給料手当支出」「光熱水料費支出」「消耗什器備品費支出」は、公益法人申請を見据え、従事割合および使用割合から事業費 90%、管理費 10%に配賦した。
- ・「印刷製本費支出」「通信運搬費支出」「消耗品費支出」「雑支出」は、公益法人申請を見据え、事務所における支出を事業費 90%、管理費 10%に配賦し、含めた。
- ・「会員増強費支出」「FD 評価関係費支出」「図書刊行費支出」「表彰関係費支出」「会議費支出」、「旅費交通費支出」はそれぞれ減額の上計上した。
- ・「研修会教材作成費支出」「大学体育資料作成費支出」は前期実績から、今期は計上していない。
- ・「総会講演会費支出」は昨年まで総会費用として管理費に含めていたが、内容から判断し、今期は事業費に計上した。
- ・「復興支援費支出」は東日本大震災の支援事業を新規に立ち上げることとし、3,000,000 円を計上した。

2) 研修事業費支出

- ・当期は中央研修会が北海道支部主管にて開催されるため、「研修会補助金支出」「研修会企画調整費支出」「中央研修会費支出」の合計で、前期より 1,730,000 円増額した。
- ・「支援補助金支出」は、前期より補助申請団体が少ないため、100,000 円減額し 800,000 円を計上した。
- 3) 「研究調査費支出」は、前期とほぼ同額で計上した。
- 4) 「支部補助金支出」は会費収入の減額が見込まれるため、前期より 300,000 円減額の 3,300,000 円を計上した。
- 5) 「国際交流費支出」は、ICHIPER・SD 大会参加のため「海外研修費支出」に 300,000 円を計上した。また、国際会議年会費は、管理費の雑費に科目を変更して計上した。

②管理費支出

- ・「旅費交通費支出」は役員推薦委員会が開催されないため、約 370,000 円減額し計上した。
- ・「会議費支出」は公益法人申請にあたって、会議が増加することが予想されるため 34,000 円増額して計上した。

○ 当期支出合計

予備費を除く当期支出合計は 28,038,186 円であり、前期の予備費を除く支出合計 24,356,250 円に比して 3,681,936 円の増となっている。

○ 当期収支の差

当期収入合計は 24,964,200 円、当期支出合計は 28,038,186 円であり、差引 3,073,986 円の支出超の予算案となった。